

有 料 参加協力券つきプログラム

第15回 さがの映像祭

手話は言語～デムービーって何だろう～



第15回さがの映像祭 参加協力券

日時 2019.2.16 [土] 10:00～18:00

会場 同志社大学 寒梅館ハーディーホール

- 〈主催〉第15回さがの映像祭実行委員会
〈協賛〉社会福祉法人全国手話研修センター 認定NPO 法人障害者放送通信機構
〈助成〉公益財団法人京遊連社会福祉基金
〈後援〉同志社大学障がい学生支援室 一般財団法人全日本ろうあ連盟 京都市

ご購入時、どちらかにチェックしてください
当日、映像祭受付にお見せください

- 一般 1,000円
 学生 700円

- 一般
 学生



ようこそ第15回さがの映像祭へ！

この映像祭では、聴覚障害者が制作した映像を公募・紹介することで、聴覚障害者の放送・映像活動を推進し、メディア社会への平等参加を図り、共に生きる社会の実現をめざしています。

手話の研究、普及等の事業を実施する社会福祉法人全国手話研修センター、手話や字幕付き番組を制作・放送している認定NPO法人障害者放送通信機構が映像関係者と協力してこの映像祭を2004年より開催してきました。

本映像祭では、参加者のみなさまとともに「聴覚障害者にとっての映像文化とは何か」を考えながら、手話や聴覚障害者に関わる映像表現の質を高め、多くの方に「デフムービー」に親しんでいただき、聴覚障害者だけでなく広く聞こえる方々との交流と相互理解を深めたいと思っています。

当日は、最前線で活躍されている国内外のろう映像作家や日本のろう映画の歴史を振り返るなど幅広い映像活動を紹介します。さらに全国のろう学校・特別支援学校、聴覚障害者情報提供施設等にも映像作品コンクールへの参加を促し、後継者の発掘をめざします。

開催にあたり、同志社大学、公益財団法人京遊連社会福祉基金に多大なるご理解ご支援をいただきました。心からお礼を申し上げます。

それでは映像作品コンクール、映画上映など、お楽しみください！

第15回さがの映像祭実行委員会 委員長 高山 正紀

	ハーディーホール	クローバーホール	会議室	ロビー	
9:30	開場				
10:00	開会	応募作品上映 (全作品)	さかの映像祭 15年の あゆみ 展示 ・ 過去応募作品 上映コーナー	カフェ 展示・販売	
	上映「虹色の朝が来るまで」 今井ミカ監督インタビュー				
11:45	応募作品上映 (一次審査通過作品)				
12:30	昼休み				
13:30	エミリオ・インソレラ監督 特別企画予定				
14:30	休憩				
14:45	応募作品上映 (一次審査通過作品)				
15:45	休憩				
16:00	上映「11歳のきみへ ～いろんなカタチの好き～」 今村彩子監督インタビュー				16:00「会場特別賞」 投票締切
17:30	第15回映像作品コンクール 審査発表・表彰・審査講評				
18:00					



虹色の朝が来るまで



言語 日本手話・日本語 時間 63分 監督・脚本・編集：今井ミカ | 撮影：湯越慶太 企画・製作：JSLTime
出演：長井恵里 小林 遥 玉田 宙 佐藤有菜 ノゾム 菊川れん 高木里華 太田辰郎 etc...



監督 今井ミカ

■「虹色の朝が来るまで」 あらすじ

手話サークルで知り合ったろう者の高橋 華と星野あゆみ。華は初めて同性に惹かれ戸惑うもあゆみと交際することになる。後日、華は実家へ帰り、両親にあゆみとの交際について話すと、いつも味方だった母親から思いがけず拒絶されてしまう。母親の拒絶に華はショックを受けるが、あゆみとの関係を断ち切ることがどうしてもできない。苦しんでいる華を見かねたあゆみは、東京で開かれるろう者LGBTイベントを偶然見つけ、華を誘う。ふたりは、初めて会うろう者LGBTの人たちと交流し、華は次第に心を開いていく…。

口いまいみか プロフィール

1988年12月12日生まれ。群馬県出身。

監督作「あだ名ゲーム」「100ページ目の告白」「食べる。」「私たちは、あきらめない～朋心会～」など。

「手話で楽しめる映画がないなら、自分で作る！」と思い立ったのがきっかけで、小学6年の頃からホームビデオカメラでろう者の弟と一緒にショートムービーを制作し始める。2011年、和光大学表現学部に入學し、映像制作を中心に学ぶ。

2014年、自身の母語でもある日本手話を言語学の観点から学ぶために日本財団の支援を得て香港中文大学の手話言語学&ろう者学研究センターの研究生として留學する。IT会社に勤務するかたわら、ろう者を題材に音のない映画作品を作り続けてきたが、映画「虹色の朝が来るまで」で初めて音響をつけた映画作品制作に取り組んだ。



● 加納 晶さん

11歳の君へ
～いろんなカタチの好き～



辻 斗真さん

いろんなカタチの“生き方”と“好き”がある
ろう・難聴 LGBT の存在を知ってもらうために

「自分が男が好きなのは病気だと思って
いた」「自然に出た気持ち、これは本
当のことだから」
「世界中が敵だった、自分も含めて」「嘘
をついている自分がある」「人を好きに
なるのにルールなんていらぬい」——



菊川れんさん

小学時代に自分の性をスムーズに受け
入れられなかった監督が5人のろう・難
聴 LGBT の恋愛や学校生活、家族や職場
を取材したドキュメンタリー。



辻 海里さん

ドキュメンタリー/76分
日本手話・日本語字幕/2018年制作

監督・撮影・編集 今村彩子

監修 風間 孝

MA 澤田弘基 CG制作 瀧下智也

デザイン 野末 成



山崎 悦子さん

口いまむらあやこ プロフィール

名古屋出身 / Studio AYA 代表

愛知県立豊橋聾学校高等部卒業 / 愛知教育大学教育学部卒業

大学在籍中にカリフォルニア州立大学ノースリッジ校に留学し、映画制作を学ぶ。

主な作品である「珈琲とエンピツ」(2011)は、全国の劇場で公開される。

東日本大震災の被災した聞こえない人を2年4ヶ月間取材し、「架け橋きこえなかった3.11」(2013)を制作。他に自転車ロードムービー「Start Line(スタートライン)」(2016)、ろう・難聴 LGBT を取材したDVD「11歳の君へ ～いろんなカタチの好き～」文科省選定作品(2018)

がある。

現在は、Yahoo!ニュースでも情報を発信している。



Yahoo!ニュース 今村彩子の記事はこちらからご覧になれます。

紹介

自分と大切な人を守るために
HIV 感染・エイズについて知ろう

聞こえる人、聞こえない人も分かる HIV/エイズ予防啓発動画
(15分/日本手話・日本語字幕・音声ナレーション付)

無料でこちらからご覧になれます。

動画はダウンロード可能です。

手話サークルや学校での授業などでお使いください。

※ 動画のダウンロードや上映の許可は不要です。



監督 今村彩子



第 15 回映像作品コンクール 応募作品リスト

応募作品上映の詳細は 1 月に全国手話研修センターの WEB サイトで発表します！

～「会場特別賞」に投票しよう～

当日の受付で投票用紙をお渡しします。応募作品を見て、あなたがいちばん良いと思う作品を 1 つだけ選んで、投票しよう！（投票締切 16:00 発表 17:30 予定）



1 ヨンデサビリティーズ プロモーション ビデオ 4Disabilities promotion video

ケー プランニング かんとく ひがしかわ かおる

K Pranning (監督：東川 薫) /大阪府/9分 55 秒/2018 年/音声あり/楽曲 PV

テーマ：障害と向き合った思いと未来への希望

作品内容：4Disabilities というバンドの処女楽曲。全員が障害者。障害と向き合った時の思い、伝えたい事、そして未来への希望を託した楽曲。その楽曲の PV を重度視覚障害者の監督と健常者が制作。

コメント：監督自身が先天性の視覚障害者であり、伝えたい言葉を模索している時にこの楽曲で出会う。普段は会社員をしながらドラマや映画の脚本家を目指し勉強する傍ら映像を撮り始める。健常者である仲間を支えられ、ドラマ制作とは違う PV 制作を試みる。障害者故の思い、また、一緒に歩みたいという気持ちに共感した中で制作した 1 番ではなく「0 番」の位置づけ作品。



2 うずまさ紀行

のだ ゆうじろう

野田 裕次郎/福岡県/15分 58 秒/2018 年/音声なし/ドキュメンタリー

テーマ：有名人似顔絵を描いて贈る全国各地に奔走するイラストレーター。

作品内容：ボクはあの本物の俳優さんに会いたくて、似顔絵を贈るため、京都太秦映画村へ向かった。

コメント：今回が初めて応募しました。映像制作経験なし

3 ゆうあい

ちようむす ありやす

聴 結び (監督: 有安あり) / 大阪府 / 10分2秒 / 2018年 / 音声あり / 手話詩

テーマ: この想いは届くか分からない。それでも、伝えたい言葉がある。

作品内容: 君に伝えたいことがある。あなたにもう一度逢いたい。この手話詩は、静かな森の中の恋物語です。あゝ、私も「音無の滝」の由来のように誰かに想いを、声を、言葉を、届けることができるのだろうか。

コメント: 目で見る世界が好きでした。だから、映像の仕事をしています。目で見る言葉を好きになりました。だから、手話を学び続けています。伝えるという大切さを知っている私だからこそ、作れる作品にしました。読む文章と手話で伝える文章の違いや動きの美しさも注釈として、どちらも考えました。ぜひ、そちらも注目して京都の情景と一緒にご覧ください。



4 時のいたずら 勇気の秘密

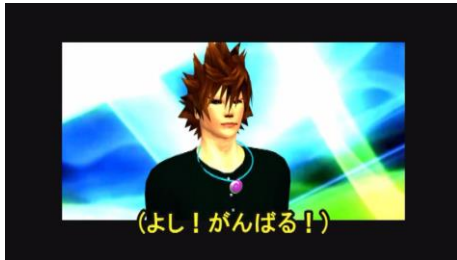
とき ゆうき ひみつ
とみろうえい ほりぐちたるう

富襲映 (監督: 堀口太郎) / 富山県 / 20分00秒 / 2018年 / 音声なし / ドラマ

テーマ: 皆さんに、負けない心、諦めない勇気を持ってほしい。

作品内容: 耳が聞こえないサザは、元の身体、元の世界に戻る為に、立山に登ることに。その立山は強すぎる鬼がいて、サザは思わぬ苦戦をすることに。果たして、無事に、頂上までいけるのか!?

コメント: 時のいたずら～小人の世界～は富山県の立山町を元に製作したものです。立山は地獄の山であり、地獄谷、布橋なども実話で、立山の頂上には神様(神社)がいるのも実話なんです。今回はエフェクトを主にやりましたので、振動、注目、ヒットなどを付けて面白みを加えました。



5 時間がとまった2人

まつたに たくや

松谷 琢也 / 奈良県 / 19分03秒 / 2017年 / 音声なし / ドキュメンタリー

テーマ: ドキュメントに初挑戦! ガンと闘った友達の映画です

作品内容: 2人に1人がガンになるといわれている時代… まさか友達がガンになりました…友達と相談した結果、ドキュメント映画をつくりました。友達は私と同じガンと戦っている人に見てもらいたい、元気を分けてあげたいという思いから生まれた作品です。

プロフィール: ろう漫画家、ろう映画監督「松谷琢也」検索よろしくお願ひします。





6 はかせ かのじよ きみよう あいじょう 博士と彼女の奇妙な愛情

いとう てつや
伊藤 徹也/大阪府/13分06秒/2018年/音声なし/アニメ

テーマ：壊れて治したものは本当に治っているのか、という事と幸せの関係

作品内容：失恋をした博士もようやく彼女をつくることができ、二人は幸せに暮らしていた。しかしある日…

コメント：趣味で短編の映像作品、四コママンガの製作等をしています。

ホームページで囲碁のマンガも描いています (<http://www.asahi-net.or.jp/~hk6t-itu/igo>)。興味のある方、よかったら見てみてください…。



7 ひらもとりゅうのすけ いん どりょこうき 平本龍之介のインド旅行記

たきもと だいすけ
瀧本 大介/福岡県/19分48秒/2018年/音声なし/ドキュメンタリー

テーマ：別世界と行った人の大半が絶賛する世界遺産ハンピに行った映画

作品内容：2018年3月17日～26日インドを旅し、目的地は世界遺産のハンピ。どんなところか興味を持ち、ハンピまで旅を試みた。

いくつかトラブルが起こり、最後まで目が離せない！そのドキュメンタリー映画です。

コメント：はじめての投稿です。元々46分で作成した映画を20分へまとめてみました。音楽は間に合わなかったため、無音です。大変でしたが、よろしくお願ひ致します。



8 あん たいとる Un title

むとう あきほ
武藤 亜紀穂(石川県立ろう学校)/5分42秒/2018年/音声あり/コメディ

テーマ：Love かもしれないある男女の話

作品内容：学校で目覚めた社会人のある男女2人だが、すれ違いが起きてしまう。はたして、Loveへとたどり着くのか…？

コメント：今回、初めて映画製作をしました。初めてだったので不安もありますが、私の全力を出し切ることができました。間違いや「うん？」と思う所があるかもしれませんが、どうか最後までご覧下さい。



(野村)
頑張れよ
(松村)
ああ、頑張るよ!

9 ろう学校がっこう れきしの歴史

まつうら あき
松浦 明姫 (石川県立ろう学校) / 8分50秒/2018年/音声あり/歴史

テーマ：よみがえる110年の歴史

作品内容：石川県立聾学校は松村精一郎氏が建てたが一度廃校になったため、現在の聾学校は上森拾次郎氏が建てた。時がたち創立110周年を記念して生徒が劇を提案したが、先生から映画をつくるように言われ3人の生徒が台本を作った。

コメント：完成まではだいたい1カ月半。初めての映画、初めての編集で不安でしたが、完成して映画を作ってよかったなと思いました。

10 異次元BOXいじげんボックス

なかがわ りょうすけ
中川 涼介 (石川県立ろう学校) / 11分25秒/2018年/音声あり/コメディ&ホラー

テーマ：日常生活で出会った奇妙な箱との物語

作品内容：ある日、どこでもいる普通の高校生が学園祭の片付けをしていた際に出会った箱、その後、様々な奇妙な事件が多発する。そして、箱が行方不明になる。その高校生はそれを見つけようとするが恐怖はそこに迫っていた。

コメント：今回が初めての映画制作。コメディ&ホラーの内容にしました。限られた時間で制作したのでクオリティーは少し欠けている所があるかもしれませんが、一生懸命作りました。見やすくする為に、無駄の無いシーンの切り換えにするように工夫しました。

11 音おとのない未来みらい

きたがわ さあや
北川 紗綾 (石川県立ろう学校) / 10分03秒/2018年/音声あり/コメディ

テーマ：未来からきたロウエもんと出会い変わっていく物語

作品内容：未来からやってきたロウエもんとび介が始めに会い、未来の補聴器について一緒に研究することに。そこからまた耳の聞こえない人やお店のお兄さんたちと会い、みんなが成長していくお話

コメント：初めて映画という名のものを作り、学園祭で流したところ、皆さんの反応が思っていたより良くて、もっと色々な人に観てもらいたい!と思い勇気を出して応募しました。



「そんなの全然大丈夫だよ。」



12 それいけ！くいしんぼ^{まづま}～真妻わさび^{はっしょう}の発祥^ちの地を訪ねて^{たすねて}～

和歌山県聴覚障害者情報センター（監督：前田真須伊^{まえだますい}・西本有希^{にしもとゆき}）/10分23秒/

2018年/音声あり/ドキュメンタリー

テーマ：和歌山のイメージとはかけ離れた食べ物の発祥の地を訪ねました。

作品内容：真妻わさびの発祥の地を訪ね、その地で4代も続くわさび農家を営んでいる平井健さんを取材しました。平井さんのわさびに対する情熱が伝わってきます。また、平井さんのわさびの葉で包まれたわさび寿司もご紹介します。



13 水と大阪^{みず おおさか}

大阪ろうあ会館（監督：森川茜^{もりかわあかね}・廣田喜春^{ひろたよしはる}）/2分35秒/

2018年/音声なし/ドキュメンタリー

テーマ：水都大阪

作品内容：「水」と「大阪」にまつわる話を150秒（2分半）でまとめました。

コメント：情報提供施設（大阪府）としての作品提供です。



14 やればできる あきらめない

～神戸ろう太鼓集^{こうべ}団^{たいこしゅうだん} 鼓神^{こしん} 水野洋子さん^{みずのようこ}～

兵庫県立聴覚障害者情報センター（監督：吉村真紀^{よしむらまき}）/12分12秒/

2018年/音声あり/ドキュメンタリー

テーマ：水野洋子さん 太鼓にかけた思い

作品内容：神戸ろう太鼓集団「鼓神」を立ち上げた水野洋子さん。水野さんと仲間が奏でる太鼓の響きは、いつも多くの人を魅了し勇気を与える。「やればできる あきらめない」、私たちへのメッセージ。

コメント：神戸ろう太鼓集団のみなさんと一緒に制作しました。

さかの映像祭 年表

年月日	できごと	応募点数
1998年	NPO 法人 CS 障害者放送統一機構（現 認定 NPO 法人障害者放送通信機構）結成、CS 放送『目で聴くテレビ』開始	
2003年	社会福祉法人全国手話研修センターが京都・嵯峨野に開館	
2004年 11月 6・7日	聴覚障害者映像フェスティバル in さかの (会場：全国手話研修センター 以降第9回まで同会場)	17 作品
2006年 2月 4・5日	第2回さかの聴覚障害者映像祭	13 作品
2007年 2月 3・4日	第3回さかの聴覚障害者映像祭	7 作品
2008年 1月 26・27日	第4回さかの障害者映像祭	8 作品
2009年 2月 7・8日	第5回さかの障害者映像祭	6 作品
2010年 1月 30・31日	第6回さかの障害者映像祭	8 作品
2011年 2月 26日	第7回さかの聴覚障害者映像祭	9 作品

年月日	できごと	応募点数
2012年2月25日	第8回さかの聴覚障害者映像祭	7作品
2013年2月3日	第9回さかの聴覚障害者映像祭	7作品
2014年2月2日	第10回さかの聴覚障害者映像祭（龍谷大学 響都ホール）	12作品
	この年から映像関係者や京都府下の聴覚障害者団体が加わっての 実行委員会体制となる	
2015年2月7・8日	第11回きょうと聴覚障害者映像祭（龍谷大学 響都ホール）	10作品
2016年1月23・24日	第12回さかの映像祭（龍谷大学 響都ホール）	10作品
2017年1月28・29日	第13回さかの映像祭（同志社大学 寒梅館）	14作品
2018年1月20・21日	第14回さかの映像祭（同志社大学 寒梅館）	16作品
	参加者が初めて400人を超える	
2019年2月16日	第15回さかの映像祭（同志社大学 寒梅館）	14作品
		合計 158点

社会福祉法人全国手話研修センター

当法人は、社会福祉法で規定する第二種社会福祉事業である手話通訳事業を全国規模で実施する全国唯一の社会福祉法人として2002年に厚生労働大臣認可を受け、手話や手話通訳制度の調査・研究、手話指導者等の人材養成、手話通訳者全国統一試験や全国手話検定試験など聴覚障害者のコミュニケーション環境の整備に取り組んでいます。



認定NPO法人障害者放送通信機構

阪神淡路大震災の痛苦の教訓をふまえ、一般財団法人全日本ろうあ連盟と一般社団法人全日本難聴者中途失聴者団体連合会、民間企業などが中心となり設立したNPO法人です。1998年からCS放送（通信）で手話と字幕の番組「目で聴くテレビ」をスタートさせました。

「認定NPO法人 障害者放送通信機構」では、手話と字幕の番組「目で聴くテレビ」の放送のほかにもさまざまな事業を展開しています。



～2017年秋、受信機「アイ・ドラゴン4」が登場～

<お問い合わせ先>

第15回さがの映像祭実行委員会事務局

(社会福祉法人全国手話研修センター 企画課)

〒616-8372 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町 3-4

FAX 075-873-2647

TEL 075-873-2646 (受付：平日 9～18時)

Mail kikaku@com-sagano.com

WEB サイト <http://www.com-sagano.com>

Facebook <https://www.facebook.com/sagano.eizo/>



会場案内

同志社大学 寒梅館 ハーディーホール

京都市上京区烏丸通上立売下ル御所八幡町 103 (寒梅館地下1階)

(京都市営地下鉄烏丸線「今出川駅」
2番出口より北へ60m)

※駐車場・駐輪場はございません

参加協力券について

- ・学生 = 小学生～大学・専修学校生
- ・同志社法人内諸学校の園児・児童・学生教職員の方は入場無料です

